

令和7年11月号

鹿浜こども園だより



令和7年11月1日
足立区立鹿浜こども園
第一園舎 Tel.3855-4447
足立区鹿浜 5-25-11
第二園舎 Tel.3897-8515
足立区鹿浜 5-24-4-101
園長 澤田 好

子どもたちの安全を守るために

園では、子どもたちがのびのびと遊ぶ中で、友達とのトラブルや思わぬ怪我をすることがあります。職員は、子どもたちの思いや状況を把握しながら、丁寧に言葉のやり取りを見守り、橋渡しをしています。子どもたちもその中で、表現の方法や相手の思いを知り、次につながっていきます。怪我が起きたときには、一つひとつの場面を振り返り、「なぜ起きたのか」「どうすれば防げるか」を話し合いながら、安全な環境づくりに努めています。

最近、職員配置や遊びの環境、声かけの仕方などを話し合い、危険が起きやすい時間帯には見守りを強化しています。子どもたちが安心して挑戦し、成長していけるよう、今後も安全面を意識した保育を進めてまいります。

ご家庭でも、遊びのお話などを通して、お子さまの状況や安全に目を向けていただけると幸いです。

また、登園時には朝の様子、体調はもちろんのこと、お子さんの気持ちの部分についても、保育者に伝えていただけると助かります。

これからも、園とご家庭が力を合わせて、子どもたちの健やかな成長を見守っていきましょう。

園長 澤田 好

鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ
やさしいところ
かんがえるちから
心豊かで たくましい
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」
を育てる

【行事予定】

11月	
4日(火)	安全指導
13日(木)	バス遠足(4歳児)
19日(水)	避難訓練(消防署)
20日(木)	身体測定 小学校給食体験(5歳児・鹿浜未来小学校)
27日(木)	生活発表会(5歳児)

12月	
5日(金)	学習発表会見学(5歳児・鹿浜未来小学校)
8日(月)	個人面談始～12/19
9日(火)	避難訓練
11日(木)	生活発表会(4歳児)
18日(木)	安全指導 身体測定
19日(金)	おたのしみの日
23日(火)	もちつき
25日(木)	終業式(4・5歳児)

【4・5歳児生活発表会のお知らせ】

今月と来月は、生活発表会があります。運動会を通してクラスの団結が一段と強くなり、友達を誘い合い大人数で遊ぶことも増えてきました。今回は、子どもたちの表現遊びを中心にプログラムを子どもたちと一緒に考えていきます。ぜひご家族の皆さんとご覧いただきますようお願いいたします。

日程：5歳児…11月27日(木)

4歳児…12月11日(木)

場所：第一園舎 ホール

★詳細は、後日お知らせを配信いたします。

〈ひよこ組〉

乗り物が大好きな子が、テラスで本物の車や飛行機を見ているとお友達も一緒に見に来ました。顔を見合わせながら「きゅうきゅうしゃ、みれるかな?」「くろ!」「ぶーぶー!」と言葉が行き交います。乗り物を見たり、葉っぱを拾ったり、お友達の隣で同じ遊びを楽しむ姿が増えてきました。お友達と一緒にいる心地よさを感じながら、その子なりの遊びの楽しさを感じられるようにしていきます。



ねらい

- ・保育者と一緒に秋の自然物に触れて遊べるようにしていきます。
- ・靴の脱ぎ履きなどの、簡単な身の回りのことをやってみようとする気持ちを支えていきます。

〈りす組〉

金木犀の花びらが落ちているのを見つけ、「おはな!かわいい!」と拾い集めていました。保育者が匂いをかいで「いい匂いだよ」と伝えると「本当だ!匂いがする!」と匂いに気が付いていました。また、シャリンバイの実を集めると、皮をむいて「べたべたするね」と感触を表現したり、実をつかっておままごとをしたりしながら、身の回りの自然物を使って遊んでいます。今月も季節の自然物に触れながら、遊びに取り入れて楽しめるようにしていきます。



ねらい

- ・秋の自然物を使った遊びを楽しめるようにしていきます。
- ・保育者と一緒に丁寧に手を洗い、清潔になる気持ちよさを感じられるようにしていきます。

〈うさぎ組〉

運動会を経験したことで、友達と一緒に遊ぶことが増えてきました。「追いかっこしよう」などと友達を誘ったり、面白そうな遊びを友達がしていると「入れて」と自分から声をかけたり、自然とやりとりが生まれています。

拾った落ち葉を並べて好きな形を作ったり、ドングリや、サツマイモなど秋にまつわる絵本を読んだりしています。季節の自然物に触れて遊ぶことができるようにしていきます。



自分から友達を誘って遊んでいます。

キンモクセイの花を集めて砂で作ったケーキにトッピングしています。



ねらい

- ・秋の自然物に触れて遊べるようにしていきます。
- ・遊びの中で言葉のやりとりを楽しむことができるようにしていきます。

〈ぱんだ・こあら組〉

積み木やゲームボックスなどを使い、自分たちで拠点を作り、遊びを展開させています。映画館、おばけ屋敷、お店屋さん、車と子どもたちのイメージの豊かさには驚かされてばかりです。「ここをこうしたい」「じゃあ、ここに積み木を置いてみる？」とイメージを共有し、それを実現するためにアイデアを出し合い、受け入れ合う姿が増えてきました。

11月は待ちに待ったバス遠足があります。友達と一緒に楽しみながら、遠足での経験が遊びに繋がり、深まっていくようにしていきたいと思います。

楽しそうな遊びに気がついた友達が自然と集っています。



「ここにテープを貼るといいんだよ！」



ねらい

- ・友達とイメージを共有しながら遊び、自分たちで遊びを作り上げていく満足感や充実感を味わえるようにしていきます。
- ・遠足や秋の自然に触れる遊びを通して、身近な生き物や自然に興味、関心をもてるようにしていきます。

〈ぞう・きりん組〉

運動会を経て、子どもたちの中で仲間意識が高まってきている姿を多く見かけるようになりました。自分の話だけでなく、相手の話にも耳を傾ける姿勢や、困っている友達がいた時には助けてくれる姿も見られるようになり、年長としての成長を感じました。

サークルタイムでも、相手の話を最後まで聞く姿が見られるようになっていきます。話しを誰かに聞いてもらう嬉しさや、話しを聞く楽しさを感じられるようになってきています。

今後も、子どもたちの話し合いの時間を継続して行い、楽しみながら相手の思いに気づいていけるような保育をしていきます。



僕がお休みの日に行ったところは・・・



こうするといいんじゃない？

ねらい

- ・遊びやサークルタイムを通して、折り合いをつけられるように、相手の気持ちを受け入れようとする経験をしていきます。
- ・生活発表会を通して、友達と共通のイメージをもって、劇や出し物の準備などを一緒に進める楽しさを感じられるようにしていきます。

運動会をきっかけに 4.5 歳児と一緒にリレーをするなど、力を合わせて一緒に遊ぶ姿がさらに多く見られています。

特に、バナナ鬼では以前よりも一緒に遊ぶ人数が増えてきました。捕まった友達を助けようと5歳児が走り出すと『はやっ！』と驚いている4歳児の姿、また、5歳児を捕まえるために『はさみうちにしよう！』と友達と声を掛け合い作戦を立てる4歳児の姿に成長を感じます。

異年齢で協力しあい、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じながら、思いやりや憧れの気持ちが一層育つことを願っています。

はさみうちだ！

今、いく！



ねらい

- ・異年齢での関わりを通して、友達と協力しながら力を合わせて遊ぶことを楽しむ。
- ・相手を思いながら言葉や行動で伝えあい、助け合う心を育んでいきます。